

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2026年10月7日まで（2011年11月1日設定）	
運用方針	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国において取引されている新興成長企業株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資を行い、信託財産の成長をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

アメリカン・ニュー・ステージ・オープン



第40期（決算日：2022年1月7日）

第41期（決算日：2022年4月7日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「アメリカン・ニュー・ステージ・オープン」は、去る4月7日に第41期の決算を行いましたので、法令に基づいて第40期～第41期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) ラッセル2000グロース インデックス		株式 組入比率	株式 先物比率	純資 産額
	(分配落)	税 分 配	込 み 金	期 騰 落	中 率			
	円	円	%			%	%	百万円
32期(2020年1月7日)	10,147	500	10.4	838,909.08	14.4	96.0	-	11,934
33期(2020年4月7日)	8,043	0	△20.7	623,082.86	△25.7	95.0	-	9,015
34期(2020年7月7日)	10,559	50	31.9	813,612.55	30.6	95.9	-	11,876
35期(2020年10月7日)	11,067	50	5.3	884,513.49	8.7	95.3	-	11,404
36期(2021年1月7日)	11,162	1,100	10.8	1,101,876.31	24.6	94.1	-	9,972
37期(2021年4月7日)	11,775	600	10.9	1,223,891.41	11.1	98.7	-	10,806
38期(2021年7月7日)	11,810	500	4.5	1,240,739.08	1.4	97.0	-	10,981
39期(2021年10月7日)	11,653	0	△1.3	1,190,453.71	△4.1	93.4	-	11,103
40期(2022年1月7日)	11,700	100	1.3	1,193,612.81	0.3	93.4	-	10,397
41期(2022年4月7日)	10,695	0	△8.6	1,127,840.91	△5.5	90.4	-	9,079

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ラッセル2000グロースインデックス(配当込み、円換算ベース)は、ラッセル2000グロースインデックス(配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル2000グロースインデックス(配当込み)は、米国小型株を対象としたラッセル2000インデックス構成銘柄のうち、相対的に株価純資産倍率(PBR)が高く、成長性が高いと予想される銘柄で構成されたインデックスです。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、Frank Russell Companyに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		(参考指数) ラッセル2000グロース インデックス <small>(配当込み、円換算ベース)</small>		株式 組入比率	株式 先物比率
		騰 落 率	騰 落 率				
第40期	(期首) 2021年10月7日	円 11,653	% -	1,190,453.71	% -	% 93.4	% -
	10月末	12,448	6.8	1,272,928.15	6.9	93.6	-
	11月末	12,036	3.3	1,233,503.67	3.6	92.8	-
	12月末	12,235	5.0	1,234,995.27	3.7	94.3	-
	(期末) 2022年1月7日	11,800	1.3	1,193,612.81	0.3	93.4	-
第41期	(期首) 2022年1月7日	11,700	-	1,193,612.81	-	93.4	-
	1月末	10,128	△13.4	1,027,588.24	△13.9	96.4	-
	2月末	10,405	△11.1	1,072,926.81	△10.1	94.8	-
	3月末	11,268	△ 3.7	1,157,654.21	△ 3.0	93.6	-
	(期末) 2022年4月7日	10,695	△ 8.6	1,127,840.91	△ 5.5	90.4	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

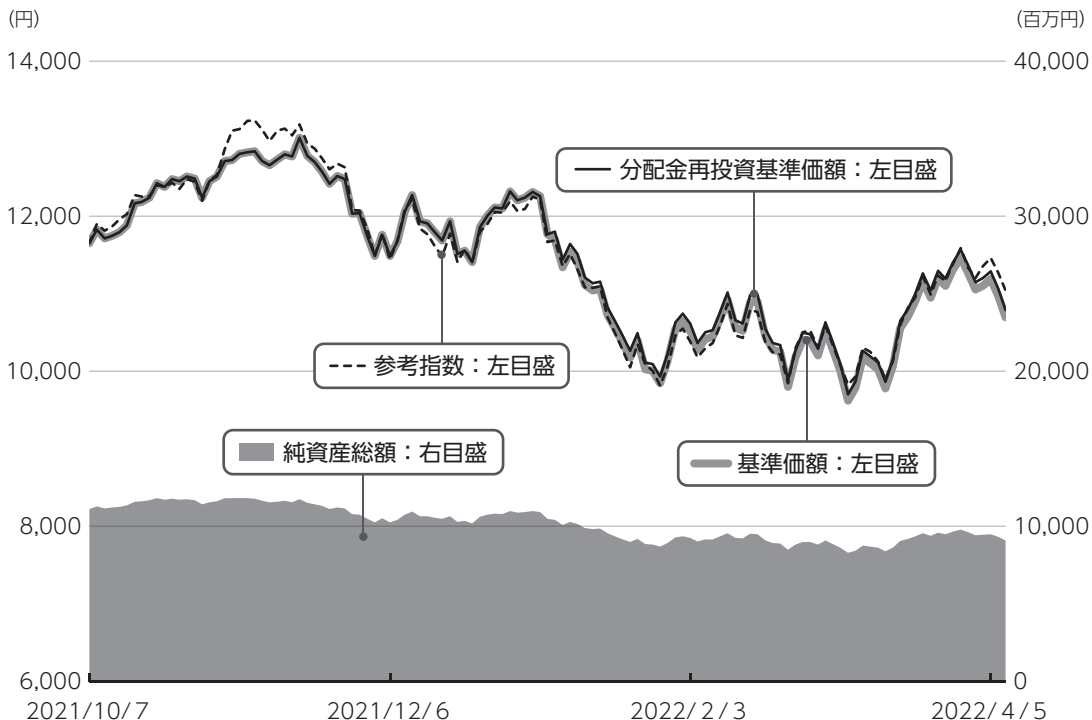
(注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

運用経過

第40期～第41期：2021年10月8日～2022年4月7日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第40期首	11,653円
第41期末	10,695円
既払分配金	100円
騰落率	-7.4%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ7.4%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

為替市況で米ドルが対円で上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

インフレ長期化や米国の早期利上げへの懸念に加えて、ロシア・ウクライナの軍事衝突リスクへの警戒感が高まったことなどを背景に保有している新興成長企業株式が下落したことや、個別銘柄（DYNATRACE INC、BANDWIDTH INC-CLASS Aなど）が下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

第40期～第41期：2021年10月8日～2022年4月7日

投資環境について

▶ 米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

当作成期首から2021年12月にかけては、7－9月期の決算発表の内容が良好であったことや新型コロナウイルスのオミクロン株への懸念が後退したことなどを背景に、上昇しました。

2022年1月から3月中旬にかけては、インフレ長期化や米国の早期利上げへの懸念に加えて、ロシア・ウクライナの軍事衝突リスクへの警戒感が高まったことな

どを背景に、下落しました。

その後は、米連邦公開市場委員会（FOMC）で利上げが開始されたことなどから金融政策の不透明感がある程度解消されたことなどを背景に、上昇しました。

▶ 為替市況

米ドルは対円で上昇しました。

当作成期首に比べ米ドルは対円で11.0%の上昇となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・オープン

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式などを高位に組み入れる運用を行いました。

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

画期的なテクノロジーやサービス等で売上を伸ばすことが期待でき、将来有望と考えられる米国新興成長企業の株式を中心に投資を継続しました。株式の組入比率については作成期を通じて高位を維持

しました。

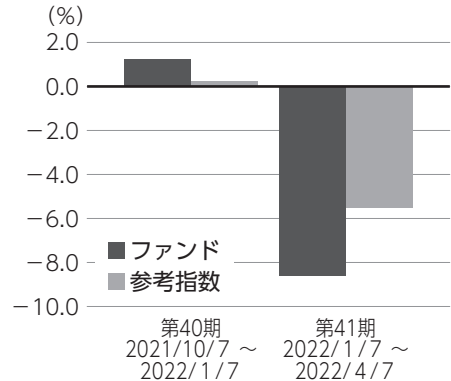
組入銘柄数については、作成期中において銘柄入替を行い、作成期首52銘柄から作成期末48銘柄としました。銘柄入替については、作成期前半は、高い技術力などを評価したヘルスケア関連銘柄などを新規に組み入れた一方、業績見通しへの懸念からレジャー関連銘柄などを削減しました。作成期後半は、新薬の開発などから業績の拡大が見込まれるヘルスケア関連銘柄などを新規に組み入れた一方、臨床試験の進捗などから投資妙味が薄いと判断したヘルスケア関連銘柄などを削減しました。

第40期～第41期：2021/10/8～2022/4/7

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数はラッセル2000グロースインデックス（配当込み、円換算ベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第40期 2021年10月8日～2022年1月7日	第41期 2022年1月8日～2022年4月7日
当期分配金（対基準価額比率）	100 (0.847%)	- (-%)
当期の収益	2	-
当期の収益以外	97	-
翌期繰越分配対象額	1,699	1,572

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・オープン

運用の基本方針に基づき、マザーファンドへの投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式を高位に組み入れ、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざす運用を行います。

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

新型コロナウイルス変異株の感染動向などに振り回されることなくファンダメン

タルズの徹底した分析を行い、地政学リスクや物価動向が懸念される中でも、着実な成長が見込める小型グロース企業へ投資を行う方針です。

引き続き、セクター毎に専門のアナリストが個別企業の調査を行い、優れた製品やサービスを持ちマクロ動向の影響を受けにくく中長期的に業績を伸ばせる小型企業の発掘に努めています。

引き続き、綿密な企業分析と厳格なリスク管理を行い、独自要因で成長できる企業を厳選して投資を行う方針です。

2021年10月8日～2022年4月7日

1万口当たりの費用明細

項目	第40期～第41期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	130	1.141	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(81)	(0.713)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(44)	(0.384)	交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.044)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.020	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(2)	(0.020)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税 = 作成期中の有価証券取引税 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	2	0.013	(d) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.011)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	134	1.174	

作成期中の平均基準価額は、11,407円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

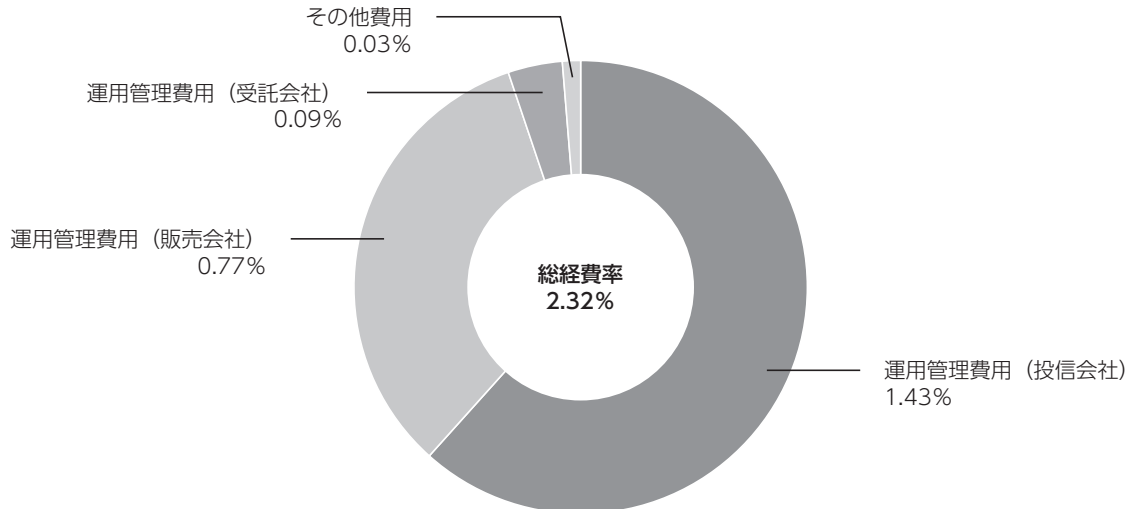
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.32%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年10月8日～2022年4月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第40期～第41期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	99,710	534,000	309,712	1,702,000

○株式売買比率

(2021年10月8日～2022年4月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第40期～第41期	
	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	11,440,097千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	9,527,605千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.20	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年10月8日～2022年4月7日)

利害関係人との取引状況

<アメリカン・ニュー・ステージ・オープン>

該当事項はございません。

<アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド>

区 分	第40期～第41期					
	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 535	百万円 238	% 44.5	百万円 1,689	百万円 126	% 7.5

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2022年4月7日現在)

親投資信託残高

銘柄	第39期末	第41期末	
	口数	口数	評価額
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	千口 2,013,200	千口 1,803,198	千円 9,030,598

○投資信託財産の構成

(2022年4月7日現在)

項目	第41期末	
	評価額	比率
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	千円 9,030,598	% 98.3
コール・ローン等、その他	154,232	1.7
投資信託財産総額	9,184,830	100.0

(注) アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(8,936,657千円)の投資信託財産総額(9,044,700千円)に対する比率は98.8%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=123.66円		
-----------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第40期末	第41期末
	2022年1月7日現在	2022年4月7日現在
	円	円
(A) 資産	10,584,449,390	9,184,830,733
コール・ローン等	539,801,122	154,232,681
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド(評価額)	10,044,648,268	9,030,598,052
(B) 負債	187,202,443	104,909,351
未払収益分配金	88,868,183	—
未払解約金	33,923,494	52,713,497
未払信託報酬	64,308,683	52,113,187
未払利息	84	13
その他未払費用	101,999	82,654
(C) 純資産総額(A-B)	10,397,246,947	9,079,921,382
元本	8,886,818,372	8,489,835,297
次期繰越損益金	1,510,428,575	590,086,085
(D) 受益権総口数	8,886,818,372口	8,489,835,297口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,700円	10,695円

○損益の状況

項 目	第40期	第41期
	2021年10月8日～ 2022年1月7日	2022年1月8日～ 2022年4月7日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 9,009	△ 2,090
受取利息	83	23
支払利息	△ 9,092	△ 2,113
(B) 有価証券売買損益	168,479,409	△795,002,681
売買益	248,784,462	49,199,121
売買損	△ 80,305,053	△844,201,802
(C) 信託報酬等	△ 64,410,682	△ 52,195,841
(D) 当期損益金(A+B+C)	104,059,718	△847,200,612
(E) 前期繰越損益金	877,279,047	843,266,614
(F) 追加信託差損益金	617,957,993	594,020,083
(配当等相当額)	(477,437,653)	(467,334,161)
(売買損益相当額)	(140,520,340)	(126,685,922)
(G) 計(D+E+F)	1,599,296,758	590,086,085
(H) 収益分配金	△ 88,868,183	0
次期繰越損益金(G+H)	1,510,428,575	590,086,085
追加信託差損益金	617,957,993	594,020,083
(配当等相当額)	(477,489,930)	(467,347,758)
(売買損益相当額)	(140,468,063)	(126,672,325)
分配準備積立金	918,247,421	867,578,540
繰越損益金	△ 25,776,839	△871,512,538

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 9,528,565,510円
 作成期中追加設定元本額 573,955,912円
 作成期中一部解約元本額 1,612,686,125円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.0695円です。

②分配金の計算過程

項 目	2021年10月8日～ 2022年1月7日	2022年1月8日～ 2022年4月7日
費用控除後の配当等収益額	1,872,121円	－円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円
収益調整金額	592,181,154円	467,347,758円
分配準備積立金額	1,005,243,483円	867,578,540円
当ファンドの分配対象収益額	1,599,296,758円	1,334,926,298円
1万口当たり収益分配対象額	1,799円	1,572円
1万口当たり分配金額	100円	－円
収益分配金金額	88,868,183円	－円

③「アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の90の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○分配金のお知らせ

	第40期	第41期
1 万口当たり分配金（税込み）	100円	0円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

《第10期》決算日2021年10月7日

〔計算期間：2020年10月8日～2021年10月7日〕

「アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド」は、10月7日に第10期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第10期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主として米国において取引されている新興成長企業株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資を行い、信託財産の成長をめざします。投資にあたっては、ボトムアップアプローチにより投資銘柄を厳選します。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに委託します。株式等の組入比率は原則として高位を保ちます。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	米国の株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		（参考指数） ラッセル2000グロース インデックス <small>（配当込み、円換算ベース）</small>		株組入比率	株先物比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
6期(2017年10月10日)	29,277	30.4	724,271.12	33.5	97.0	—	17,319
7期(2018年10月9日)	34,865	19.1	818,785.77	13.0	94.1	—	12,472
8期(2019年10月7日)	33,158	△4.9	733,052.96	△10.5	93.9	—	12,305
9期(2020年10月7日)	41,201	24.3	884,513.49	20.7	96.1	—	11,305
10期(2021年10月7日)	53,628	30.2	1,190,453.71	34.6	96.1	—	10,796

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ラッセル2000グロースインデックス（配当込み、円換算ベース）は、ラッセル2000グロースインデックス（配当込み）をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル2000グロースインデックス（配当込み）は、米国小型株を対象としたラッセル2000インデックス構成銘柄のうち、相対的に株価純資産倍率（PBR）が高く、成長性が高いと予想される銘柄で構成されたインデックスです。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、Frank Russell Companyに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) ラッセル2000グロース インデックス (配当込み、円換算ベース)		株 組 入 比 率 %	株 先 物 比 率 %
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2020年10月7日	円 41,201	% —	884,513.49	% —	96.1	—
10月末	40,562	△ 1.6	865,138.02	△ 2.2	92.5	—
11月末	43,454	5.5	1,000,074.23	13.1	94.2	—
12月末	45,230	9.8	1,073,848.93	21.4	98.5	—
2021年1月末	47,372	15.0	1,162,552.41	31.4	93.0	—
2月末	49,712	20.7	1,191,172.58	34.7	92.9	—
3月末	49,345	19.8	1,184,990.24	34.0	95.1	—
4月末	53,715	30.4	1,232,843.71	39.4	96.0	—
5月末	51,406	24.8	1,191,077.10	34.7	96.5	—
6月末	54,210	31.6	1,257,489.99	42.2	94.0	—
7月末	53,687	30.3	1,205,070.81	36.2	96.7	—
8月末	54,594	32.5	1,221,318.70	38.1	91.7	—
9月末	54,240	31.6	1,209,258.44	36.7	91.3	—
(期 末) 2021年10月7日	53,628	30.2	1,190,453.71	34.6	96.1	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

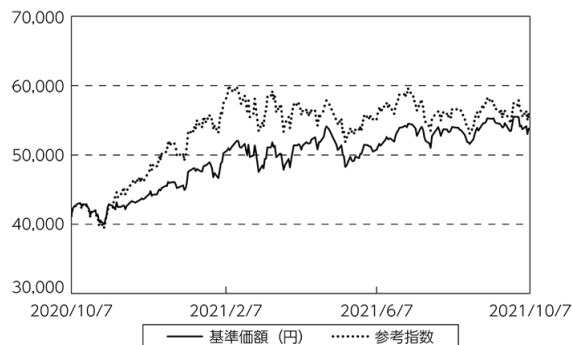
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ30.2%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

● 基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

米国の追加景気刺激策への期待や新型コロナウイルスのワクチン開発と接種進展に伴う経済正常化などを背景に保有している新興成長企業株式が上昇したことや、個別銘柄（TEMPUR SEALY INTERNATIONAL I、DYNATRACE INCなど）が上昇したことに加え、為替市況で米ドルが対円で上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

● 投資環境について

◎ 米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

- ・ 期首から2020年12月にかけては、新型コロナウイルスの感染再拡大などを背景に下落する局面があったものの、米国大統領選挙の結果をめぐる不透明感の後退や米連邦公開市場委員会（FOMC）で緩和的な政策が再確認されたこと、米国の追加景気刺激策への期待などを背景に上昇しました。
- ・ 2021年1月から8月にかけては、新型コロナワクチン接種の進展に伴う経済正常化、米国の追加経済対策法の成立や良好な企業業績などを背景に上昇しました。
- ・ その後は、中国大手不動産会社の破綻懸念の広がりなどから下落しました。

◎ 為替市況

米ドルは対円で上昇しました。

- ・ 期首に比べ米ドルは対円で5.4%の上昇となりました。

● 当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ 画期的なテクノロジーやサービス等で売上を伸ばすことが期待でき、将来有望と考えられる米国新興成長企業の株式を中心に投資を継続しました。株式の組入比率については期を通じて高位を維持しました。
- ・ 組入銘柄数については、期中において銘柄入替を行い、期首51銘柄から期末52銘柄としました。銘柄入替については、期前半は、高い技術力などを評価したヘルスケア銘柄などを新規に組み入れた一方、株価上昇に伴い時価総額が拡大し投資対象外となったソフトウェア関連銘柄などを削減しました。期後半は、クラウド事業の成長性などを評価したソフトウェア関連銘柄などを新規に組み入れた一方、買収報道を受け株価が高騰したソフトウェア関連銘柄などを削減しました。

○ 今後の運用方針

- ・ 新型コロナウイルス変異株の感染動向などに振り回されることなくファンダメンタルズの徹底した分析を行い、コロナ禍においても着実な成長が見込める小型グロース企業へ投資を行う方針です。
- ・ 引き続き、セクター毎に専門のアナリストが個別企業の調査を行い、優れた製品やサービスを持ちマクロ動向の影響を受けにくく中長期的に業績を伸ばせる小型企業の発掘に努めています。
- ・ 引き続き、綿密な企業分析と厳格なリスク管理を行い、独自要因で成長できる企業を厳選して投資を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年10月8日～2021年10月7日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 18 (18)	% 0.037 (0.037)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.001 (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	9 (9) (0)	0.018 (0.018) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	28	0.056	
期中の平均基準価額は、49,582円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2020年10月8日～2021年10月7日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 11,127 (809)	千アメリカドル 69,865 (-)	百株 15,302	千アメリカドル 100,909

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2020年10月8日～2021年10月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	18,390,557千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	10,300,697千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.78

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年10月8日～2021年10月7日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 665	百万円 —	% —	百万円 3,899	百万円 107	% 2.7

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行です。

○組入資産の明細

(2021年10月7日現在)

外国株式

銘柄	株数	当期		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
CHARLES RIVER LABORATORIES	43	48	1,986	221,249	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
DOLBY LABORATORIES INC-CL A	—	2	17	1,983	ソフトウェア・サービス	
FTI CONSULTING INC	168	—	—	—	商業・専門サービス	
WENDY'S CO/THE	482	—	—	—	消費者サービス	
EXACT SCIENCES CORP	291	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
POOL CORP	70	43	1,904	212,206	小売	
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	311	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SAIA INC	—	78	1,955	217,867	運輸	
LIGAND PHARMACEUTICALS	364	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
OMNICELL INC	—	87	1,399	155,850	ヘルスケア機器・サービス	
AXON ENTERPRISE INC	—	45	762	84,890	資本財	
MERCURY SYSTEMS INC	307	—	—	—	資本財	
VIAVI SOLUTIONS INC	1,170	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CMC MATERIALS INC	85	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
ENTEGRIS INC	236	120	1,451	161,701	半導体・半導体製造装置	
MKS INSTRUMENTS INC	308	149	2,138	238,267	半導体・半導体製造装置	
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	123	25	1,202	134,013	半導体・半導体製造装置	
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	476	470	3,010	335,352	半導体・半導体製造装置	
MASIMO CORP	77	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
CHART INDUSTRIES INC	—	66	1,251	139,408	資本財	
LENDINGTREE INC	30	—	—	—	各種金融	
HALOZYME THERAPEUTICS INC	1,044	751	2,929	326,329	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NORDSON CORP	65	—	—	—	資本財	
MIDDLEBY CORP	—	148	2,545	283,576	資本財	
MARRIOTT VACATIONS WORLD	—	89	1,431	159,486	消費者サービス	
JAZZ PHARMACEUTICALS PLC	—	126	1,731	192,934	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TREX COMPANY INC	230	88	921	102,666	資本財	
MACOM TECHNOLOGY SOLUTIONS H	—	299	1,950	217,278	半導体・半導体製造装置	
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	89	42	1,750	195,027	ヘルスケア機器・サービス	
CHURCHILL DOWNS INC	75	97	2,365	263,510	消費者サービス	
LHC GROUP INC	111	63	920	102,572	ヘルスケア機器・サービス	
HORIZON THERAPEUTICS PLC	917	267	3,021	336,558	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PROOFPOINT INC	115	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
GODADDY INC - CLASS A	190	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
ZENDESK INC	177	146	1,640	182,719	ソフトウェア・サービス	
HEALTHEQUITY INC	211	243	1,546	172,226	ヘルスケア機器・サービス	
WESTERN ALLIANCE BANCORP	—	207	2,242	249,827	銀行	
COUPA SOFTWARE INC	87	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
FAIR ISAAC CORP	44	26	1,076	119,914	ソフトウェア・サービス	
VARONIS SYSTEMS INC	—	364	2,280	253,992	ソフトウェア・サービス	
BLACK KNIGHT INC	324	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
BRIGHT HORIZONS FAMILY SOLUT	137	—	—	—	消費者サービス	
WINGSTOP INC	—	71	1,142	127,271	消費者サービス	
PENUMBRA INC	63	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
CHEGG INC	139	154	1,076	119,868	消費者サービス	
BOINGO WIRELESS INC	1,334	—	—	—	電気通信サービス	

銘柄	株数	当 期 末			業 種 等	
		株数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC	220	132	2,688	299,488	資本財	
PLANET FITNESS INC - CL A	227	263	2,106	234,679	消費者サービス	
DOCUSIGN INC	178	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
WIX.COM LTD	—	32	576	64,213	ソフトウェア・サービス	
OLLIE'S BARGAIN OUTLET HOLDI	115	—	—	—	小売	
HOSTESS BRANDS INC	598	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
GW PHARMACEUTICALS -ADR	118	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ACI WORLDWIDE INC	453	527	1,604	178,708	ソフトウェア・サービス	
Q2 HOLDINGS INC	—	172	1,365	152,094	ソフトウェア・サービス	
ENCOMPASS HEALTH CORP	212	271	1,946	216,809	ヘルスケア機器・サービス	
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	—	119	1,931	215,167	各種金融	
BEYOND MEAT INC	32	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
ENVISTA HOLDINGS CORP	—	212	859	95,757	ヘルスケア機器・サービス	
DYNATRACE INC	489	528	3,764	419,347	ソフトウェア・サービス	
MSA SAFETY INC	148	—	—	—	商業・専門サービス	
GENERAC HOLDINGS INC	95	—	—	—	資本財	
FRESHPET INC	180	198	2,874	320,213	食品・飲料・タバコ	
TWIST BIOSCIENCE CORP	—	153	1,479	164,776	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ADVANCED DRAINAGE SYSTEMS IN	360	166	1,841	205,111	資本財	
FOCUS FINANCIAL PARTNERS-A	704	634	3,497	389,643	各種金融	
TANDEM DIABETES CARE INC	107	172	2,120	236,258	ヘルスケア機器・サービス	
TEMPUR SEALY INTERNATIONAL I	235	420	1,903	212,025	耐久消費財・アパレル	
SHIFT4 PAYMENTS INC-CLASS A	—	168	1,319	146,976	ソフトウェア・サービス	
BANDWIDTH INC-CLASS A	—	170	1,390	154,937	電気通信サービス	
EVOQUA WATER TECHNOLOGIES CO	—	530	2,004	223,313	資本財	
CASTLE BIOSCIENCES INC	—	335	2,147	239,204	ヘルスケア機器・サービス	
YETI HOLDINGS INC	—	201	1,721	191,749	耐久消費財・アパレル	
SITIME CORP	—	97	2,084	232,186	半導体・半導体製造装置	
AVAYA HOLDINGS CORP	—	676	1,310	145,943	ソフトウェア・サービス	
BUILDERS FIRSTSOURCE INC	—	350	1,862	207,429	資本財	
CRYOPORT INC	—	162	1,069	119,130	ヘルスケア機器・サービス	
合 計	株数・金額	14,387	11,022	93,121	10,373,723	
	銘柄数<比率>	51	52	—	<96.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2021年10月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 10,373,723	% 96.0
コール・ローン等、その他	433,823	4.0
投資信託財産総額	10,807,546	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (10,686,770千円) の投資信託財産総額 (10,807,546千円) に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=111.40円	
------------------	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年10月7日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	10,807,546,816	
コール・ローン等	338,273,193	
株式(評価額)	10,373,723,222	
未収入金	94,106,096	
未収配当金	1,444,305	
(B) 負債	11,192,039	
未払金	11,192,007	
未払利息	32	
(C) 純資産総額(A-B)	10,796,354,777	
元本	2,013,200,861	
次期繰越損益金	8,783,153,916	
(D) 受益権総口数	2,013,200,861口	
1万口当たり基準価額(C/D)	53,628円	

<注記事項>

- ①期首元本額 2,743,886,252円
 期中追加設定元本額 205,513,190円
 期中一部解約元本額 936,198,581円
 また、1口当たり純資産額は、期末5.3628円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 アメリカン・ニュー・ステージ・オープン 2,013,200,861円

○損益の状況 (2020年10月8日～2021年10月7日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	37,849,887	
受取配当金	18,072,871	
受取利息	30,885	
その他収益金	19,765,044	
支払利息	△ 18,913	
(B) 有価証券売買損益	2,791,525,128	
売買益	3,930,786,486	
売買損	△1,139,261,358	
(C) 保管費用等	△ 2,030,730	
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,827,344,285	
(E) 前期繰越損益金	8,561,124,240	
(F) 追加信託差損益金	843,486,810	
(G) 解約差損益金	△3,448,801,419	
(H) 計(D+E+F+G)	8,783,153,916	
次期繰越損益金(H)	8,783,153,916	

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。